

2020年2月17日
株式会社東陽テクニカ

「第8回 [国際] 風力発電展 ～WIND EXPO 2020～」に出展 ～海中・海底環境調査のためのソリューションを紹介～

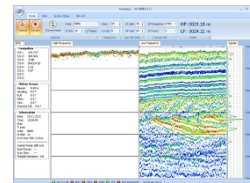
株式会社東陽テクニカ(本社：東京都中央区、代表取締役社長：五味 勝)は、2020年2月26日から三日間、東京ビッグサイトで開催される「スマートエネルギーWeek 2020」の構成展である「第8回 [国際] 風力発電展 ～WIND EXPO 2020～」に出展いたします(ブース番号：A19-16)。

ブースでは洋上風力発電施設の建設、整備のための、海中・海底環境調査用のソリューションを展示いたします。

【 主な展示製品 】

● 海底地層探査機「SES-2000」(INNOMAR Technologie社製)

海底表面の形態学調査、浚渫および環境調査に伴う浮泥層の調査、表層の活断層の調査、海底ケーブルの探索、橋脚足場の地質調査を行うためのコンパクトなパラメトリック地層探査機です。



SES-2000



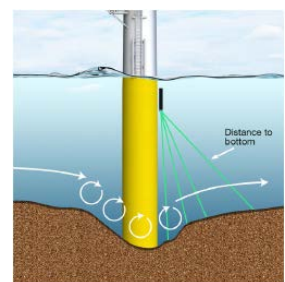
SRV-8

● 小型ROV「SRV-8」(RJE Oceanbotics社製)

水中調査業界で導入が期待されている無人探査機(ROV)。水中での機敏な動きに加え、操作が容易な点も大きな特長です。

● ドップラー流速計「Scour Monitor」(Nortek社製)

海洋構造物またはその周辺に固定し、海底の広範囲な洗掘状況や波高を計測し、リアルタイムに出力します。



Scour Monitor

【 イベント概要 】

- 開催名：スマートエネルギーWeek 2020 / 第8回 [国際] 風力発電展 ～WIND EXPO 2020～
- 会期：2020年2月26日(水)～2月28日(金) 10:00～18:00(最終日は17:00まで)
- 場所：東京ビッグサイト (青海展示棟)
- ブース番号：A19-16
- イベント公式サイト：<https://www.windexpo.jp/ja-jp.html>

<株式会社東陽テクニカについて>

東陽テクニカは 1953 年の創立以来、世界最先端の計測機器の輸入販売を行ってきました。現在の事業分野は、情報通信、自動車、エネルギー、EMC(電磁環境両立性)、海洋、ソフトウェア開発、ライフサイエンスなど多岐にわたり、独自の計測技術を搭載した自社製品の開発にも力を入れ、国内外へ事業を拡大しています。「“はかる”技術で未来を創る」のスローガンのもと、5G(第 5 世代移動通信システム)の普及や自動運転車開発なども支える最新ソリューションを提供することで、安全で環境にやさしい社会づくりと産業界の発展に貢献してまいります。

株式会社東陽テクニカ Web サイト：<https://www.toyo.co.jp/>

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ 海洋計測部

TEL：03-3245-1243(直通) E-mail：ocean@toyo.co.jp

出展のお知らせページ：

<https://www.toyo.co.jp/kaiyo/seminar/detail/windexpo2020>

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。